

# マダニに注意しましょう

平成27年5月19日、重症熱性血小板減少症候群(Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome: SFTS)の患者が県内で初めて確認されました。

SFTSの主な感染原因は、ウイルスを保有しているマダニに咬まれることにより感染するとされています。(すべてのマダニがこのウイルスを持っているわけではありません。また、このほかにも、マダニが媒介する感染症には、日本紅斑熱やライム病が知られています。)

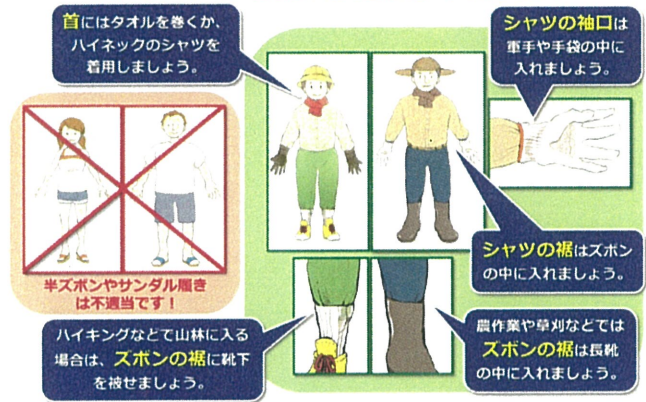
マダニは春から秋にかけて活動が活発になりますので、以下のことを参考に、感染を予防しましょう。(これらの予防方法はツツガムシにより感染するつつが虫病の予防にも有効です。)

## 1. マダニの生息場所



## 2. マダニから身を守る服装

野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう！



## 3. マダニから身を守る方法



## 4. 忌避剤の効果

海外ではマダニ対策に忌避剤(虫よけ剤)が使用されていますが、日本には、マダニ用に市販されている忌避剤は今のところありません。

日本では、ツツガムシ(ダニ目ツツガムシ科)を忌避する用途で、衣服に塗布して使用する忌避剤(医薬品)が複数市販されています。このような忌避剤を使用し、マダニに対して一定の忌避効果が得られることが確認されました。



出典 国立感染症研究所昆虫医科学部

詳細な情報は県ホームページをご覧ください。

福岡県

福岡県 マダニ

検索